

庁議の概要

開催日 平成 30 年 8 月 21 日（火）

◎項 目

1 各部署等の今週の動きについて【各部署等】

◎内 容

1 各部署等の今週の動きについて【各部署等】

各部署等の今週の動きに関する資料を配付の上、各部署等による概要説明及び協議が行われた。

<主な協議の概要>

○ 台風 19 号・20 号に伴う災害対応について

(危機管理部)

昨日の気象台による台風 19 号の説明を受け、各部署の危機管理連絡員に説明を行い、既に各種注意喚起などを実施している。

四国沖の海上を西方に進む台風 19 号の影響で、本日の夜から雨脚が強まると思われるが、台風の進路予想でみると、台風 20 号の進路上に本県が位置しており、今後の進路が心配される。現時点では、木曜日の昼過ぎ頃から強い雨に見舞われる予想であるが、明日、気象台が台風 20 号の説明会を実施する予定であり、実施後に各部署への報告及び今後の体制について検討を行う。

(知事)

市町村への注意喚起や危険箇所への点検など、早め早めの対応を取るようにし、各部署においては所定の対応をスタートさせること。

○ まんが文化の推進について

(文化生活スポーツ部)

8 月 15 日に、コンテンツや漫画などの文化を主な産業として取り組んでいる韓国のプジョン市に赴き、漫画文化をはじめとする幅広い交流を広げていくための協定を締結した。その際、国際まんがフェスティバルも開催されていたことから、新しく企画した「世界まんがセンバツ」についても大々的に PR を実施した。

また、昨年に台湾の新竹県と漫画文化や観光交流について協定を結んだが、その協定に基づき、新竹県で開催の「客家(はっか)義民祭」へ高知南高等学校の生徒 5 名を招いていただき、8 月 20 日から 23 日までの間、交流を行っている。

○ 業務の推進及び台風災害への対応について

(知事)

業務の推進について、常日頃から申し上げていることであるが、悪い話は私若しくは副知事へ迅速に報告することを徹底して欲しい。そうなるためには、各部長にも迅速に報告されることが必要であることから、各課長を含め、各部署内で徹底すること。

悪い話は報告しづらいと思う。できれば自分のところで処理しようとバイアスがかかりがちだが、報告が遅れると、結果として対処が遅れるなどのマイナス面を生んでしまうことになる。早く報告することで早めの対応も可能となり、私も副知事も責任

をシェアすることができ、苦しんでいる職員を守ることもつながることから、各部局徹底することをお願いする。

19号と20号の両台風に対する備えについて、各部局において迅速に対応を開始すること。危機管理部については既に対応をはじめているが、各市町村に対する注意喚起を徹底すること。また、健康政策部、地域福祉部においては、災害時の要援護者の方に対する対応を、一次産業部局においてもそれぞれ万全の防災対応をお願いする。

これに関連して、近年は豪雨災害が頻発していることに伴い、年間を通じて豪雨災害への対応を準備しなければならないという思いがある。南海トラフ地震対策については、対策本部を立ち上げ、年中対策を行っている。豪雨災害についても、豪雨対策推進本部のような組織を立ち上げ、平時から年間を通して対策を講じていくことが必要ではないかと考えている。今後、各部局と協議を重ねて検討していきたい。